

■第 10 回 若手の会勉強会のご案内

低温工学・超電導学会 若手の会では、主として若手の研究者・技術者・学生さんの参加者を想定したオムニバス形式での勉強会をハイブリッド（現地+Zoom）開催いたします。第 10 回目を記念して、これまで通りの関東ではなく、東北大学金属材料研究所で開催します。広い分野の情報や研究内容について、最近の動向と合わせて共有することを目的に、HTS 材料・応用に関して 4 名の博士課程学生から講演をしていただきます。また、研究発表会でのポスター手短紹介のような形での参加者全員からの自己紹介、東北大学金属材料研究所の淡路研究室・強磁場超伝導材料研究センターの見学ツアー、有志による懇親会も企画しております。低温工学や超電導に関連のある、多くの研究者・技術者・学生さんのご参加をお待ちしております。

テーマ： 東北で進む HTS 材料・応用研究

日時： 2024 年 6 月 25 日（火） 9:00~15:00

場所： 東北大学 金属材料研究所 強磁場超伝導材料研究センター 別館会議室 + Zoom

※現地参加は、会場の収容人数の関係で **25 名まで**となります。定員になり次第現地参加を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

参加費： 無料

参加資格： なし ※オンライン参加者はカメラとマイクをご準備ください。

プログラム（予定・講演は質疑応答込み・敬称略）：

9:00~9:10 開会あいさつ 武田 泰明（NIMS）

9:10~11:00 参加者の自己紹介（1 人あたり数分程度）

11:10~11:35 講演①「強磁場超伝導マグネットのクエンチ保護に向けた
金属絶縁体転移材料特性」櫻井 響介（東北大 淡路研 D2）

11:35~12:00 講演②「REBCO 超伝導バルク磁石の作製プロセス最適化と捕捉磁場特性」
箱石 裕人（岩手大 内藤研 D2）

12:00~13:00 昼食休憩

13:00~13:25 講演③「磁気誘導型ドラッグデリバリーシステムにおける磁性薬剤の
磁気誘導に適した磁場源構成方法」野島 渉平（東北大 津田・長崎研 D1）

13:25~13:50 講演④「RE-123 系銅酸化物超伝導体の T_c 向上を目指した Ba/RE 置換」
藤原 晶（東北大 山下研 D2）

13:50~14:00 閉会あいさつ

14:00~15:00 淡路研究室・強磁場超伝導材料研究センター 見学ツアー(現地のみ)
稼働中の 25T-CSM、33T-CSM (14T-LTS のみ)、31T-HM など

※遠方からの現地参加者に配慮して、懇親会は**前日 6/24(月)夜**に仙台で行う予定です。

申込方法【締切 6 月 17 日 (月)】:

- ・【推奨】 Google forms にアクセス可能な方はこちらから <https://forms.gle/MmX4RegEkJ7TCfSJ7>
- ・ **Google forms が利用できない方は**、①氏名/②所属/③連絡先 (Tel, E-mail)/④現地 or オンライン /⑤前日懇親会の参加予定を記載の上、E-mail にて下記お問い合わせ先までお申込下さい。
- ・ Zoom のリンクは、オンライン参加の方に E-mail にて、当日までにお知らせします。

おすすめ宿泊場所

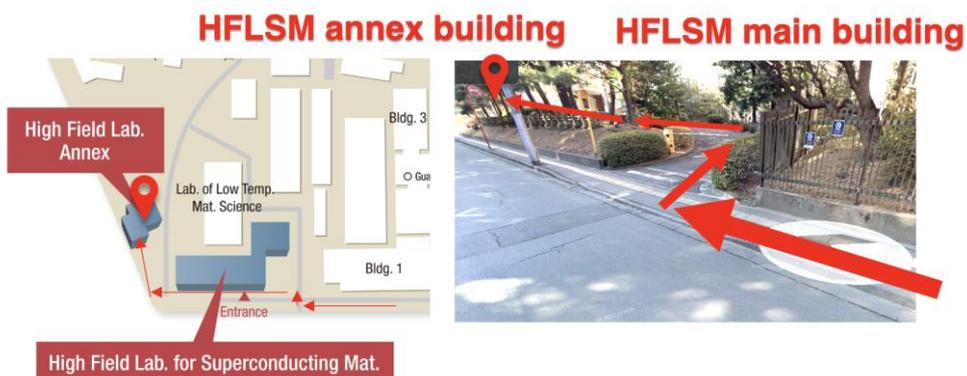
- ① ホテルパールシティ仙台 参考宿泊価格：¥7,000
 - ② 仙台国際ホテル 参考宿泊価格：¥6,000
- ※どちらも現地から徒歩 5 分程度の距離にあります。

現地へのアクセス

1. 仙台駅から強磁場センターまで



2. 強磁場センター別館まで



お問い合わせ先：NIMS 武田泰明 E-mail: TAKEDA.Yasuaki@nims.go.jp